

景観まちづくり 市民ワークショップ通信

第 8 号
編集・発行：伊勢原市
都市部都市総務課
平成 24 年 3 月 28 日



鳥居越しに大山を見ようとすると そこには電線が・・・残念

平成23年度 景観市民ワークショップ 第6回地区別ワークショップ開催

伊勢原北地区まち歩き

平成二十三年度景観市民ワークショップ第六回地区別ワークショップ「伊勢原北地区まち歩き」が十一月二十八日(月)に開催されました。

当日の行程は午前9時30分に伊勢原駅北口を出発し、大宝寺、大神宮、産業能率大学、雨岳文庫(山口邸)邸までを歩いた後、大山阿夫利神社二の鳥居前で、意見交換を行いました。



斉藤先生と大学構内にある「から堀跡」を散策

産業能率大学では、この市民ワークショップのコーディネートでもある斉藤進先生が、大学構内を案内してくださいました。

また、雨岳文庫では、当主である山口匡一さんから丁寧な解説をいただき、さらに、暖かいお味噌汁までご馳走になりました。(二面に地図を掲載しています)



雨岳文庫の様子

意見交換

まち歩き終了後、みなさんから今回のまち歩きを通じて感じた伊勢原北地区の景観まちづくりについて、お話を伺いましたので、紹介します。

◎駅からまちをゆっくり歩くことは今まであまりなかった。成瀬地区と比べると、やはり駅の周りはまちだと感じた。駅から大神宮辺りまでは、歩行者天国にして、国道246号線からシャトルバスで、大山へ行ったり、厚木へ行ったりというような形をとると、商店街に人が回遊するのではないか。



雄大な大山を背景に意見交換

◎今日は産業能率大学へ行ったが、(大きなまぢが良いかはわからないが) 大きなまちには、大きな大学があるような気がする。外から、大学にやってきて、また、その人達が戻っていく、そのことによって、外に知られていくのではないかと思った。
◎写真を撮ると、電線が目につくとか、今まであまり関心なかったことに最近よく気づくことがある。
◎今回も知らなかったことがたくさんあった。こういったことは、どんどん発信していかないと、皆さんに広げられないと思う。例えば、今回うかがった山口邸も大山に行く人達が立ち寄って休憩するような場所として、利用してもらおうことによって、地元の人々の声も聞いてもらえるのではないかと思った。
◎まだまだ、まちづくりのためのまち歩きの良いコースがあると思う。ぜひ、作ってほしい。
◎雨岳文庫の中で、昔の写真として、残っているようなものでも、自分自身が子供の頃に体験していることがあるので、このことをどうにか生かしていけないだろうかと考えている。これからも、皆さんと考えていきたいなと思う。

まちの民俗博物館 豊田屋さん

中央通りを歩いていると、最近では、空き地や駐車場になっているところがあり、少々寂しい感じがします。

そんな中央通りにあっても、今も昔も変わらぬたたずまいを見せる「豊田屋」さん。

実際に買い物をしたことがなくても、「あつあのお店ね」と思いつく人はとても多いのではないのでしょうか。

わらじがふるしてあったり、竹ぼうきが立ってかけてあったりと、何とも郷愁をかきたてる風情があります。「店の奥には果たして何があるのだろうか。」と、とてもワクワクします。

今回のまち歩きでも、やはり注目の的となりました。皆さん口々に「懐かしい」「珍しい」と話していました。

今ではその品物がなんであったかを忘れてしまいました。なかなか手に入らない品物が急に必要になり、「こういうときは、豊田屋さんに聞いてみて」と言われ、訪ねたことがありました。「奥にあった気がする。ちよつと待って」と、待つこと数分・・・品物が出てきました。「さすが、かゆいところに手が届くきめ細かい品ぞろえ。」と驚いたものです。

中央通りでは、今後、数年間をかけて電線の地中化工事が行われます。すっきりとしたまち並みの中に大山を見つづ、ウインドウ・ショッピングが出来たら楽しいだろうな。そんな中央通りを想像してみました。

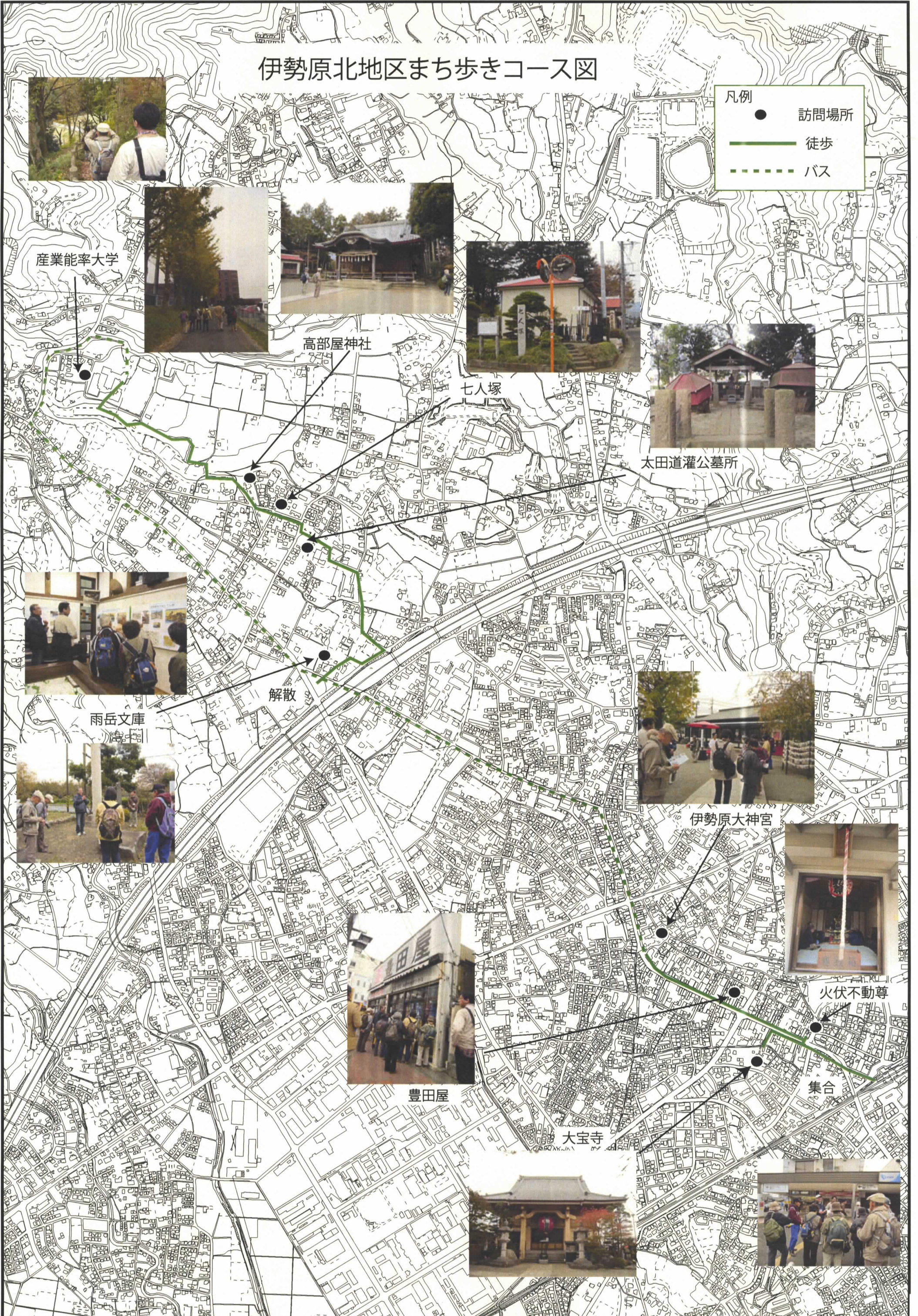


豊富な品ぞろえに興味津々

伊勢原北地区まち歩きコース図

凡例

- 訪問場所
- 徒歩
- - - バス



産業能率大学



高部屋神社



七人塚



太田道灌公墓所



雨岳文庫

解散



伊勢原大神宮



火伏不動尊



豊田屋

大宝寺

集合

